2023年5月

2023年度 日本スポーツ心理学会 プロジェクト研究助成

募集要項

本学会員がグループで推進する「プロジェクト型研究」および「情報発信プロジェクト」を支援するために，下記の要領で，研究助成を行います．

1．申請資格

申請時において，学会員4名以上を含む，5名以上のグループとする．なお，研究代表者は，学会員でなければならない．助成期間に，研究代表者が学会員の資格を失った場合は，助成を打ち切るとともに，残余金を返還しなければならない．ただし，前述の申請資格等にかかる条件が満たされていれば，研究代表者を交代することで，助成を継続させることができる．

2．助成件数および助成金額

　助成件数は，年2件以内・総額上限200万円（年100万円×2年間）で，年間200万円の予算の範囲内で助成を行う．ただし，下記の「情報発信プロジェクト」に関しては，2年間で総額100万円以内とする．

なお、助成金は，他の研究費との合算使用を可とするが，所属機関等の間接経費（オーバーヘッド）としての使用は，原則として不可とする．

（応募に際しては、助成金の間接経費に関する受け入れ組織のルールを良く確認してから申請するようご注意ください.）

3．助成期間

　採択年度から2年間（2年後の年度末2025年3月31日まで）．

4．応募方法

　1）応募締切：2023年6月15日（木）まで．

　2）応募手続：応募者は，申請書（別紙4ページ以内）に記入の上，以下の研究企画情報委員会のアドレスに，ファイルをワードおよびPDFで提出する．申請書は所定ファイルの形式に従って，4ページで作成する（内訳の変更は可能）.

　　研究企画情報委員会のアドレス：　jssp-plan23@pmcl-ouhs.jp

5．選考結果の通知

　2023年7月下旬までにメールにて通知する．

6．選考基準

　研究の独創性，挑戦性，発展性，意義などを評価基準とする．研究内容については，従来型の研究プロジェクトに加え，学会を通じた社会への「情報発信プロジェクト」も選考の対象とする．

7．報告義務等

　1）助成期間終了後2ヶ月以内に，上記の研究企画情報委員会宛に研究成果報告書を提出すること．

　2）採択日から2年以内に，スポーツ心理学研究に論文を投稿すること．

　3）当該研究の成果公表に際しては，助成を受けた旨を明示すること．

　4) 情報発信プロジェクトとして採択された場合，研究期間内の本学会大会にて，「公開シンポジウム」を実施するとともに，スポーツ心理学研究にシンポジウム報告を投稿することとする．

以上

＜ご参考＞

学会推奨テーマ

・ 社会の中のスポーツ心理学・ ウエルビーイングとスポーツ・運動・ 運動スキルの上達とトレーニング方法・ 実力発揮と心理的成長を支える心理サポート

・ その他